



向原小建替 NEWS

vol.04

2022年(令和4年)10月
発行：目黒区教育委員会



新校舎の模型を囲んで議論を深めました！



第4回 目黒区立向原小学校新校舎検討地域懇談会の様子（向原小学校多目的室にて）

間取り・工事の進め方について具体的に意見交換

第4回地域懇談会を2022年(令和4年)9月12日(月)に開催。

今回は新校舎の間取りについて議論しました。議論の際には、学校と地域施設が並ぶ1階のインテリア模型を眺めながら、イメージを膨らませていただきました。前回は用途ごとのエリア分けについて

的な空間の大きさを共有でき、これまで以上に活発な議論になりました。施設を複合化するにあたって、それぞれの施設のつながりや、各室の使い勝手など、様々な視点からの意見が多く出されました。

また、どのような工事をいつ行うのかという工事の進め方について、工事期間中の安

全確保、利用動線、活動の制約、代替施設の利用などについて意見交換を行いました。

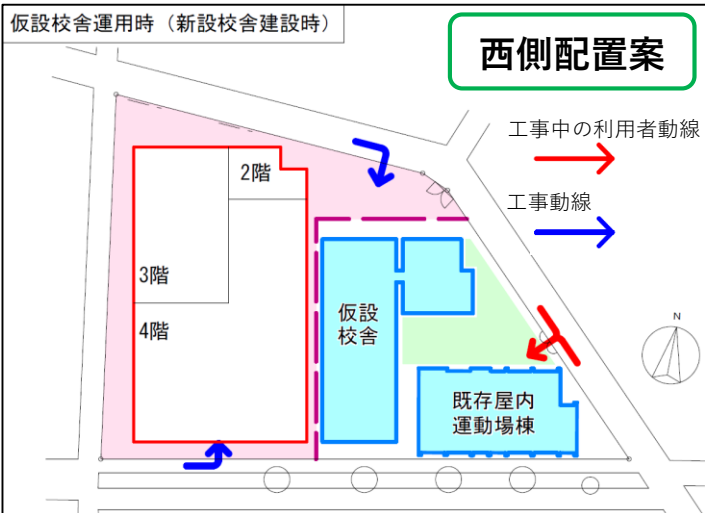
第4回地域懇談会 次第

1. 開会
2. 議題1：平面計画について
3. 議題2：工事の進め方について
4. 意見交換(建替え全般について)
5. その他
6. 閉会

目黒区立向原小学校新校舎検討地域懇談会の振り返り

令和4年度4月26日(火)に初回を開催した地域懇談会は、これまで4回にわたり開催されました。今回はいままでの議論を振り返り、計画のポイントをまとめました。

■新校舎配置案



敷地条件や建設条件から、新校舎の配置について議論を重ねました。

新校舎建設に係る諸条件に対して複数の案を比較しました。その結果、新校舎の形状や校庭の広さ、工事期間中の状況などから、西側配置案が望ましいという方向性が確認されました。

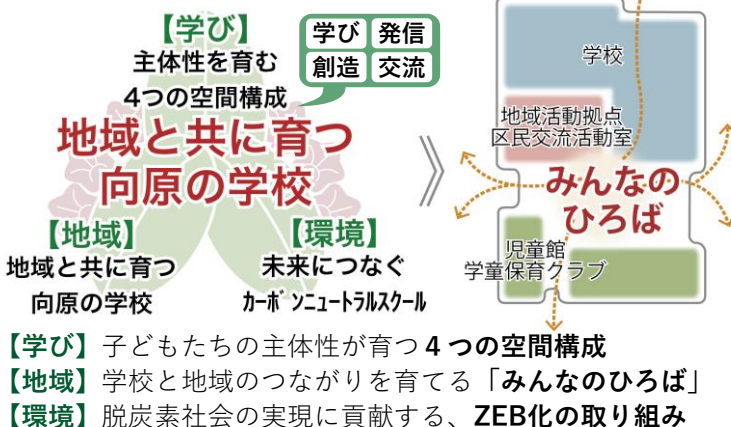
また、向原小では令和4年度から学校外プールを活用した水泳指導を行っています。その効果や課題、児童の様子を懇談会でも紹介しました。それらを踏まえ、限られた敷地の有効活用を図る観点から、プールを設置せずに校庭を広く確保することが望ましいという方向性が確認されました。

学校と地域施設の機能や配置について議論を重ねました。

今回の計画は「地域と共に育つ」をコンセプトとして検討を進めています。本施設は、学校と地域の施設を複合した施設です。学校、保護者、地域住民、施設利用者など多様な立場から意見を出し合い、各施設の求められる機能や役割について議論を重ねました。

誰もが安心して使うことのできる施設として、学校と地域施設の連携や避難所機能の充実が重要だと確認されました。

■コンセプトとエリア分け (案)



- 【学び】 子どもたちの主体性が育つ 4つの空間構成
- 【地域】 学校と地域のつながりを育てる「みんなのひろば」
- 【環境】 脱炭素社会の実現に貢献する、ZEB化の取り組み

向原小学校建替えの基本構想 (案) について説明会を開催します！

会場：目黒区立向原小学校 体育館

日時：10月29日(土曜日) 第1回 13時から 第2回 15時から

11月 4日(金曜日) 第3回 19時から ※各回の説明内容は同じです。

申し込み方法：学校施設計画課までメールまたはお電話でお申し込みください。

申し込み期限：10月25日(火曜日)まで

○申し込みの際は、氏名、住所、連絡先(電話番号又はメールアドレス)をお伝えください。

○手話通訳をご希望の方は、10月20日(木曜日)までにご連絡ください。なお、ご連絡をいただいてからの手配になりますので、ご希望に添えない場合もあります。

<新型コロナウイルス感染症対策> 事前予約制とし、参加人数を制限させていただきます。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、中止させていただく場合があります。

建替えの流れ (進捗によって、変更する場合があります。)



向原小学校建替えに関して、ご意見・ご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。

目黒区教育委員会事務局学校施設計画課
 担当 神野、加賀美
 電話 03-5722-9307(直通)
 FAX 03-5722-9333
 E-mail kyoiku02@city.meguro.tokyo.jp